

2011年度

科目名	基礎ゼミナールⅡA				
担当教員	吉川 真由美				
配当	人社2		コード	32128	
開期	前期	講時	水曜日2限	単位数	1
授業テーマ	スポーツ医・科学の研究入門				
目的と概要	スポーツ指導者は、スポーツ医・科学の正確な知識に裏付けられた指導技術が求められる。経験で培われた非科学的な指導、例えば根性を鍛えるために運動中は水分摂取を我慢する、等の事例は許されない。スポーツは身体に対し外的なストレスとなり、身体内部の環境を一定に保とうとするホメオスタシスとの攻防である。研究入門として、スポーツ活動中に多い内科的・外科的ケガや病気、心肺蘇生法、そして外科的救急処置などを確認・議論する場を狙いとする。隔週授業(前期はa)。				
成績評価法	小まめにレポート(50%)を課す。あわせて、授業意欲(10%)や平常点(40%)を加味し総合的に評価する。				
テキスト	資料を配布する。				
参考書	随時紹介				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	スポーツ指導者に必要な医学的話題を提供する。これからの指導者は、非科学的な情熱と科学的な情報とを武器に、スポーツの楽しさとすばらしさを子どもたちに伝えてもらいたい。これがゼミの根幹である。常に、範囲について予習して臨むこと。				
講義計画					
前 期					
第1回	オリエンテーション（ねらいと進行の確認）				
第2回	スポーツ活動中に多いケガや病気（内科）① 急性障害				
第3回	スポーツ活動中に多いケガや病気（内科）② 慢性障害				
第4回	疲労回復過程の「超回復」について				
第5回	スポーツ活動中に多いケガや病気（外科）① ケガの頻度と傾向				
第6回	スポーツ活動中に多いケガや病気（外科）② 代表的なケガや病気とその特徴				
第7回	スポーツ活動中に多いケガや病気（外科）③ ケガを防ぐために1				
第8回	スポーツ活動中に多いケガや病気（外科）④ ケガを防ぐために2				